



2つの学びをとおして

先日6年生が修学旅行に行ってきました。その目的の一つが今から77年前、1945年（昭和20年）7月に山陰本線大山口駅の近くで発生した「大山口列車空襲事件」について学ぶことでした。傷病兵輸送の赤十字標章付の車輛も含む満員状態の列車に対してアメリカ軍の艦載機3機が機銃掃射を加え、多数の死傷者が出た第2次世界大戦中の悲惨な出来事です。「被災者の会」の方々から当時の生々しい状況をうかがい、生きている私たちができることを考え、そして平和の大切さを次代に受け継いでいくことをメッセージとして受け取りました。「命のバトンと平和のバトン」を託されました。



もうひとつは、11月30日（水）に実施した拉致問題についての学習です。県の人権・同和対策課や人権教育課の方々と拉致被害者松本京子さんの兄である松本孟さんをお招きし、45年前、1977年（昭和52年）10月21日、自宅近くの編み物教室に向かったまま北朝鮮に拉致された事件について、ご家族の思いをうかがいました。突然家族がいなくなった寂しさをはじめ、様々な心の内をお話しいただきました。松本孟さんからは、「家族を大切にしてほしい。」という児童へのメッセージをいただきました。



このように6年生が最終学年の1年間を通じて、これまで学校で学んだ全ての体験や知識を総動員し、誰もが幸せに生きるために、道徳や社会、国語、総合的な学習の時間などをとおして、身の回りの様々な人権問題に気づき、その不合理や矛盾をなくしてみんなで共に生きていこうという「人権学習」を行っています。

頑張りました 研究発表会

11月11日（金）に鳥取県の体育の研究発表大会が羽合小学校で開催されました。好天のもと、10学級の公開授業が予定通りできました。子どもたちが、研究テーマとして掲げていた「体育をとおして豊かにかかわり、考え 夢中になる姿」をたくさんの方々に見ていただくことができました。授業の後の分科会では、子どもたちがめあてをはっきりと持って生き生きと活動していた点を多くの参加者から高く評価していただきました。この成果を体育のみならず、他の教科の場面でも発揮できるよう児童とともに職員一同改めて次のステップを始めたところです。



新型コロナウイルス感染予防対策について（お願い）

このところ県内でも新型コロナウイルス感染症の陽性者数の増加が見られます。改めてご家庭でも感染防止に努めていただきますよう、よろしくお願いします。特に「マスクの適切な着用」「手指消毒の徹底」「十分な換気」などよろしくお願いします。さらに、学校関連のクラスター事案が県下でも多く発生しております。湯梨浜町教育委員会からも度々通知でお願いしておりますが、次のことも徹底していただきますようお願いいたします。

体調が悪ければ無理に登校せず医療機関を受診しましょう！

～こんな例も実際に！～

少し、のどが痛かったけど一晩寝たら次の朝は大丈夫だった。⇒登校後発熱⇒病院を受診し陽性